

# 米国シリコンバレー

# AI調査団

新社会システム総合研究所特別企画

2019年3月11日(月)~3月17日(日)

▶参加のお誘い

SSKセミナーにて15回以上、シリコンバレーのAI関連ビジネスの最新動向についてのご講演いただいております。VentureClef社代表の宮本和明氏に現地でのコーディネーターをいただくシリコンバレー調査団を企画いたしました。訪問先は宮本氏の選りすぐりのスタートアップ企業、大学などです。シリコンバレーのAI企業の強みは高度な技術を生み出すことだけでなく、それを活用した新たなビジネスモデルを創出することにあります。今回の調査団では、AI関連のスタートアップ企業などを訪問し、基礎技術のどこにビジネスチャンスを見出しているかを宮本氏の解説とともに考察していきます。AI分野の第一線で指導的な立場でご活躍される方々、新たな事業創出の機会をご検討されている方々のご参加をお待ちしております。

『本調査団に参加して得られる5つの効果』

- <1>シリコンバレーで活躍する宮本和明氏が同行し、分かりやすく解説します。
- <2>スタンフォード大学の教授よりシリコンバレーの近未来AIの講義を受けられます。
- <3>ネットでは得られないシリコンバレーの最新トレンドを体感できます。
- <4>通常では、訪問を受け入れないスタートアップ企業を訪問し、アポが取れないキーマンとの情報交換を通じビジネスチャンスやヒントが得られます。
- <5>団員相互の交流は、国内では得がたい異業種の人脈を形成し、その人的ネットワークは帰国後も新たなビジネスを創造するでしょう。

訪問先の詳細は裏面をご覧ください



【現地コーディネーター 宮本和明氏のプロフィール】

広島県出身。大阪大学基礎工学部卒業。1980年富士通に入社。1985年富士通関連会社Amdahl Corp.(カリフォルニア州サンノゼ)に転出、アメリカでスーパーコンピュータ事業の立ち上げに従事。2003年3月富士通を退社し、リサーチ会社のVentureClef(カリフォルニア州マウンテンビュー)を設立。アナリストとしてコンピュータ技術の最新動向を追う。25年におよぶアメリカでのキャリアを背景に技術トレンドをレポートしている。

【日程表】

月/日(曜)	発着地/滞在地	発着時間	交通機関	主なスケジュール、訪問先	食事
1 3/11(月)	東京(成田)発 サンフランシスコ着	17:00 10:15	NH008 専用バス	地空路、サンフランシスコへ(所要9時間15分、時差+17時間) <国際日付変更線通過> ・関係機関訪問(予定) サンフランシスコ市内視察 <サンフランシスコ泊>	昼:○ 夕:×
2 3/12(火)	サンフランシスコ滞在	終日	専用バス	・Luminar Tech社訪問:自動運転車、センサー分野 ・AI(IT)企業訪問 意見交換 <サンフランシスコ泊>	朝:○ 昼:○ 夕:×
3 3/13(水)	サンフランシスコ発 サンノゼ着	午前 午前 午後	専用バス サンノゼへ	・Next Future Transportation社訪問:自動運転車、ロボティクス分野 ・スタンフォード大学 訪問 米国・アジア技術経営研究センター所長 リチャード・ダッシャー氏の講演 <サンノゼ泊>	朝:○ 昼:○ 夕:×
4 3/14(木)	サンノゼ滞在	午前 午後	専用バス	・Intel社訪問 IoT Group Director of AI Marketing Gary Brown氏の講演 ・Fetch Robotics社訪問:ロボティクス・自律移動ロボット分野 <サンノゼ泊>	朝:○ 昼:○ 夕:×
5 3/15(金)	サンノゼ滞在	終日	専用バス	・Apple Park Visitor Center 訪問 ・ナバレー視察 <サンノゼ泊>	朝:○ 昼:○ 夕:×
6 3/16(土)	サンノゼ発	午前 11:55	専用バス NH171	一路、空港へ 空路、帰国の途へ(所要 11時間15分、時差+17時間) <国際日付変更線通過> <機中泊>	朝:○ 昼:機内 夕:機内
7 3/17(日)	東京(成田)着	15:10		通関手続き終了後、解散	

\*発着時間、交通機関等は変更となる場合がございます

☆時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00 04:00

利用航空会社 NH:全日空

ご利用ホテル サンフランシスコ:パーク55、サンノゼ:ザ・フェアモント・サンノゼ

## <訪問先>

JTB AI調査団

検索

### ●スタンフォード大学

アジア・米国技術経営研究センター所長／特任教授リチャード・ダッシャー氏の講演  
テーマ「Understanding the role of AI in the Forth Industrial Revolution & Silicon Valley」

### ●Intel 社

IoT Group Director of AI Marketing ゲーリー・ブラウン氏の講演 テーマ「our business in Artificial Intelligence in IoT」

### ●Luminar Tech社

キティホークのプラットフォームは、CNN、トラベラーズ・インシュアランス、さまざまな法執行機関の顧客など、幅広いエンタープライズ・ドローン・プログラムに利用されています。完全なスタック・プラットフォームとして、無人機を制御するだけでなく、チームの運営方法、場所、時期について透明性を提供することで、チームのマネージャーとチーフパイロットが対応するのを助けます。

### ●Fetch Robotics社

産業用ロボットのベンチャー企業で、倉庫やロジスティクス市場向けに共同の自律移動ロボットソリューションを開発、製造している。

### ●Next Future Transportation社

日常の交通の負担をなくすため、個別で通勤手段をシームレスに提供することを目指し、道路や高速道路などの既存インフラの最適化を目的としたソリューションを提供。自動運転の個別ポッドとダイナミックコネクティブシステムでそれぞれの乗客を必要な目的地に届けることができる、世界で初めてオンデマンドの大量輸送システムを構築中。

### ●Rigetti Computing社 (日程調整中)

フルスタックの量子コンピューティング企業で、超伝導量子集積回路の設計と製造を行っている。  
システムを既存のクラウド・インフラストラクチャに直接統合するソフトウェアや、計算化学や機械学習の短期的なアプリケーションに焦点を当てた量子コンピューティングの新しいアルゴリズムを開発。

### ●Twist Bioscience社 (日程調整中)

ヘルスケア、農業、工業用化学物質、データストレージなどの分野において、合成DNAツールを使用し、顧客がより良い生活をし、地球の持続可能性を向上させる方法を開発している。  
革新的なシリコンベースのDNA合成プラットフォームは、顧客の想像に勝る規模の精度を提供している。

## <訪問先候補>

### ●AutoX社

カメラ・ビジョン、センサ、AIソフトウェアのコンビネーションにより自動運転車の敏速な決断と行動を可能にしている。AIソリューションによる完全自動運転車による、食品デリバリー・サービスを提供。

### ●Nuro社

日常生活のためにロボット工学の利点を加速することを目指すテクノロジー企業であり、今日のロボット工学や機械学習の進歩が明日の生活様式を劇的に改善すると考えている起業家とエンジニア、デザイナー、科学者のチームで構成されている。

※上記視察先は、別のAI関連企業に変更となる場合がございます。 企業訪問には通訳あり(英語→日本語)

## ▶募集要項

■旅行期間：2019年3月11日(月)～3月17日(日) <5泊7日>

■宿泊都市：サンフランシスコ、サンノゼ

■旅行代金：598,000円(大人1名様、エコノミークラス利用、ツイン2名1室利用)

※燃油サーチャージ(目安28,000円(10月10日現在)および国内空港税(2,610円)・海外空港諸税(目安28,660円)が別途必要になります)  
お一人様部屋追加代金 148,000円、ビジネスクラスをご希望の方は別途ご案内致しますのでご連絡下さい

■募集人員：25名(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

■最少催行人員：15名(この人数に達しない場合、当調査団の催行を中止する場合がございます)

■食事条件：朝5回、昼4回、夕0回(機内食は除く)

■申 込：右記のURLよりお申込みをお願い致します。 <https://reg.lapita.jp/public/seminar/view/272>

■申込締切：2018年12月21日(金) ※定員に達し次第、締め切ります。

—視察に関するお問い合わせ先—

—お申し込み・お問い合わせ先—



株式会社新社会システム総合研究所  
〒105-0003  
東京都港区西新橋2-6-2  
ザイマックス西新橋ビル4F  
TEL：03(5532)8550  
FAX：03(5532)8851  
担当：畑山  
E-MAIL：hatayama@ssk21.co.jp



感動のそばに、いつも。

株式会社JTB 新宿第二事業部  
〒163-0426東京都新宿区西新宿2-1-1  
新宿三井ビルディング26階  
TEL：03(5909)8119  
FAX：03(5909)8241  
営業時間：月～金/9:30～17:30(土・日・祝日 休業)  
総合旅行業務取扱管理者：今村 博  
担当：大塚・渡邊・村岡  
E-MAIL：k\_otsuka874@jtb.com

## ご旅行条件（要約）

お申し込みの際には、必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

### ●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社JTB（観光庁長官登録旅行業第64号）以下「当社」といいます。）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

### ●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- （1）当社所定の申込書に所定の事項を記入し、下記の申込金を添えてお申し込みください。申込金は、旅行代金お支払の際差し引かせていただきます。
- （2）電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- （3）旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。（4）お申込金（おひとり）50,000円

### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって21日目にあたる日より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに）にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

●取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料（お一人様）
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%

### ●旅行代金に含まれるもの

- \* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金（エコノミークラス）、\* 旅行日程に明示した移動料金（専用バス代、列車代(2等)）
  - \* 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金（2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。）
  - \* 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 \* 旅行日程に明示したガイド料金 \* 添乗員経費（東京から全行程同行いたします）
  - \* 航空機による手荷物運搬料金 \* 現地での手荷物運搬料金（また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。）
- ※これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

### ●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

- \* お一人様部屋追加代金(148,000円)\* 燃油サーチャージ（目安28,000円(10月10日現在)\*国内・海外空港諸税羽田空港施設使用料、旅客保安サービス料（2,610円）、海外空港諸税概算（28,660円）\*各食事時における飲み物代 \* 超過手荷物料金
  - \* クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
  - \* 渡航手続関係費用 \* オプションツアー料金
  - \* 日程表に記載のない食事代 \* 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費
- ※いずれも2018年10月10日現在 上記金額はご旅行進行時に変更になる場合がございます。

### ●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員（以下「会員」といいます。）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」といいます。）を条件に申込を受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。

○通信契約による旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾する旨を電話又は郵便で通知する場合には、当社がその通知を発した時に成立し、当社がe-mail等の電子承諾通知による方法により通知する場合は、その通知がお客様に到達した時に成立するものとします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を知照していただきます。

○「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻しをすることをいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日（解約の申出が旅行代金のカード利用日以降の場合は、申し出翌日から7日間以内をカード利用日として払い戻します）」となります。

○与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、上記の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

### ●旅券・査証について（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問い合わせください。）

○旅券（パスポート）：この旅行には、有効期間が3か月以上残っている旅券が必要です。（2019年6月17日以降まで残存している旅券）  
現在お持ちの旅券の有効性の確認、旅券・査証の取得はお客様自身で行ってください。これらの手続代行は、渡航手続料金をいただいております。

●保健衛生について 渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

### ●海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ：<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。

### ●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

### ●個人情報の取扱について

- （1）当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
  - （2）当社は、お申し込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内、または当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内で、それら運送・宿泊機関、土産物店、保険会社等に対し、お客様の氏名、性別、年齢、住所、電話番号またはメールアドレス、パスポート番号、クレジットカード番号を電磁的方法等で送付することにより提供いたします。
- (3)なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署になります。株式会社JTB お客様相談室 〒140-8602東京都品川区東品川2-3-11

### ●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2018年10月10日を基準としています。又旅行代金は2018年10月10日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく下記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。



—旅行企画・実施—  
株式会社JTB  
観光庁長官登録旅行業第64号  
東京都品川区東品川2-3-11  
一般社団法人日本旅行業協会正会員  
旅行業公正取引協議会会員